

2川健障計第785号  
令和2年 9月18日

障害福祉サービス施設・事業所、障害児入所施設 管理者 様

川崎市健康福祉局長

台風等の風水害を想定した情報伝達訓練の実施について（依頼）

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、令和元年東日本台風の経験を踏まえ、高齢者や障害者等の命を守る観点から、社会福祉施設等の入所者に関する安全確保につきまして検討を進めているところです。近年の頻発する大型で強い台風への備えとして、以下の通り情報伝達訓練を実施しますので、お忙しいところ大変恐縮でございますが、御参加のほどよろしくお願いいたします。

なお、別途協定を締結したうえで進めてきた二次避難所につきましては、開設する上での解決すべきいくつかの課題がございますことから、引き続き検討を進めていくこととします。

#### 【情報伝達訓練 概要】

#### 1 対象施設（約 600 施設）

##### （1）介護サービス施設・事業所

①介護老人福祉施設、②介護老人保健施設、③特定施設入居者生活介護事業所、④認知症対応型共同生活介護事業所

##### （2）障害福祉サービス施設・事業所、障害児入所施設

①障害者支援施設、②（福祉型、医療型）障害児入所施設、③共同生活援助事業所

#### 2 日時

令和2年9月29日 13:00～17:00

#### 3 情報伝達の手法

##### （1）配信

メールニュースかわさき、介護情報サービスかながわ、障害福祉情報サービスかながわ

##### （2）返信

介護サービス施設・事業所→ 高齢者事業推進課 ([40kosui@city.kawasaki.jp](mailto:40kosui@city.kawasaki.jp))

障害福祉サービス施設・事業所、障害児入所施設→ 障害計画課 ([40syokei@city.kawasaki.jp](mailto:40syokei@city.kawasaki.jp))

※ 返信時には、件名に「訓練（〈事業所番号〉、〈施設名〉）」と入力し、本文に返信時点での緊急ショートステイ受入可能人数をお答えください。

※ 上記1（2）③の共同生活援助事業所については、各事業所又は各住居ではなく開設法人単位で回答をお願いいたします。事前に法人内でとりまとめや連絡の方法について決めておいてください。回答は、件名に「訓練（〈事業所番号、複数ある場合は並記〉、〈法人名〉、〈事業所名、複数ある場合は並記〉）」と入力し、本文に各事業所と、事業所に属する住居の名称をお答えください。

##### （3）電話確認

（2）の返信が予定した時間内に届かない場合は、本市担当課から確認の電話をさせていただきます。

#### 4 その他

訓練の実施結果については、後日各法人・施設あて御送付させていただきます。

【担当部署】 障害計画課 担当 池田、野口  
電話 200-0082